

窓口支援事例 【福井県 知財総合支援窓口】 平成 29 年度版

企業情報

大澤義人税理士社労士事務所

所在地	福井県福井市		
ホームページ URL	http://会計六双.com		
設立年	2013 年	業 種	その他サービス業
従業員数	1 人	資本金	—

企業概要

当所は、簿記・会計・財務が学べる戦国経営シミュレーションゲーム『会計六双』を使用した財務研修をメイン業務として行っている税理士・社会保険労務士事務所です。『会計六双』は、経営を疑似体験し、自分で取引を記録する事で簿記・会計・財務を学ぶ経営シミュレーションゲームです。ターゲットは、管理職育成に悩みを抱えておられる経営者や自ら数字に強くなりたいと思われる経営者です。ゲーム形式のため、数字が苦手なビジネスマンや経営者にもわかりやすいと好評で、管理職向け研修や経営者向け研修に最適です。



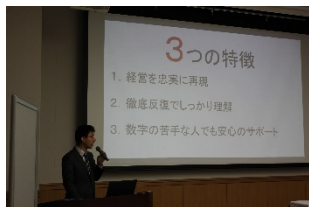
自社の強み

実務に精通した税理士が開発した経営シミュレーションゲームを使用し、同時に講義によりゲームを振り返ることで、簿記・会計・財務の知識がしっかりと定着します。また、厚生労働省の助成金を活用し、研修費用を実質的に低減する提案も同時に行っております。研修と助成金を同時に依頼することができるので、お客様に喜ばれています。



一押し商品

簿記・会計・財務が学べる戦国経営シミュレーションゲーム『会計六双』は、次の3つの特徴があります。1つ目に、経営を忠実に再現している点です。市場での厳しい競争や、設備投資、借入、納税などの経営取引を再現しています。2つ目に、各卓に1人ファシリテーターを配置し、会計の基本である簿記を学習し、何度も反復する点です。数字の苦手な方でも安心して学習することができます。3つ目に、戦国時代風の戦国ビジネスゲームとしている点です。地元福井県福井市の朝倉氏遺跡から出土した駒石やサイコロを再現しています。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

以前、知財総合支援窓口をご利用頂いた方からの紹介で来訪されたのがきっかけでした。知財総合支援窓口では様々な手法で周知活動を行っておりますが、相談者のように「ロコミ」で来訪される方も増えてきたように感じます。来訪された頃、前述の「会計六双」の広報活動を拡大している時期であり、商標権を中心とした知的財産権の整備が必要と感じておられました。

最初の相談概要

既に実施した商標登録出願の補完出願に関する相談でした。最初の相談において、既に実施している商標登録出願の際に検討した内容や、今後の事業展開についてヒアリングしました。その上で、初回の出願だけでは保護しきれていない内容に関して具体例を挙げながら説明し、補完出願すべき内容についてお話しいたしました。

その後の相談概要

「会計六双」に関して、商標権を含めた様々な知的財産権を多面的に保護する知的財産戦略の構築についてご相談がありました。特許権や実用新案権や著作権など、様々な知的財産権の性質を説明した上で、「会計六双」の知的財産権をどのように保護していけばよいか、共に検討いたしました。

窓口を活用して変わったところ

商標権以外の知的財産権に関して、公開事例などを利用しながら説明を行ったことで具体的なイメージを掴むことができたのではないかと思います。今後、「会計六双」を利用した財務研修を広く展開される計画の中で、知的財産権や契約書においてどのような点で注意すべきかをご理解することができ、安心して事業拡大を進めていくことができるかと思います。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

相談する理由となった商標権についてしっかりと指導頂けただけでなく、それ以外の知的財産権についても具体的な説明を頂けました。自分一人では絶対に知りえなかった情報、知識が手に入り、さらにその後の専門家への接続もスムーズでしたので、大変満足しております。本当にありがとうございました。

窓口担当者から一言 （氏名：奥田 千鶴）



相談者は一般の人に会計や財務をわかりやすく楽しく理解してもらうために、と「会計六双」を考案し具現化するまでに長い時間を費やしたとのこと。相談者の知恵が詰まった「会計六双」の知的財産保護のご支援ができたことを大変嬉しく思います。「会計六双」で財務知識に長けた経営者が増えることを願っております。